



First Response Training International®

スタンダード & プロシージャーマニュアル

Part 3: インストラクタースタンダード

FIRST RESPONSE TRAINING INTERNATIONAL®

firstresponse-ed.com

目次

1.	大人と子供のエマージェンシーケアインストラクターコース	1
1.1	1.1 イントロダクション	1
1.2	1.2 修了者に与えられる資格	1
1.3	1.3 指導できるインストラクター	1
1.4	1.4 候補生とインストラクターの人数比	1
1.5	1.5 候補生参加前条件	1
1.6	1.6 コース構成と時間	2
1.7	1.7 事務手続き	2
1.8	1.8 トレーニング教材	2
1.9	1.9 必須器材	3
1.10	1.10 学科アウトライン	3
1.11	1.11 スキル達成条件と修了条件	5
2.	血液媒体病原体インストラクター	6
2.1	2.1 イントロダクション	6
2.2	2.2 修了者に与えられる資格	6
2.3	2.3 指導できるインストラクター	6
2.4	2.4 候補生とインストラクターの人数比	6
2.5	2.5 候補生参加前条件	6
2.6	2.6 コース構成と時間	6
2.7	2.7 事務手続き	7
2.8	2.8 トレーニング教材	7
2.9	2.9 必須器材	7
2.10	2.10 学科アウトライン	8
2.11	2.11 スキル達成条件と修了条件	9
3.	酸素管理インストラクターコース	10
3.1	3.1 イントロダクション	10
3.2	3.2 修了者に与えられる資格	10

3.3	指導できるインストラクター.....	10
3.4	候補生とインストラクターの人数比.....	10
3.5	候補生参加前条件.....	10
3.6	コース構成と時間.....	10
3.7	事務手続き.....	11
3.8	トレーニング教材.....	11
3.9	必須器材.....	11
3.10	学科アウトライン.....	12
3.11	スキル達成条件と修了条件.....	12
4.	インストラクタートレーナー.....	14
4.1	イントロダクション.....	14
4.2	修了者に与えられる資格.....	14
4.3	指導できるインストラクター.....	14
4.4	候補生とインストラクターの人数比.....	14
4.5	候補生参加前条件.....	14
4.6	コース構成と時間.....	15
4.7	事務手続き.....	15
4.8	トレーニング教材.....	15
4.9	必須器材.....	16
4.10	学科アウトライン.....	16
4.11	スキル達成条件と修了条件.....	16
5.	International Training®クロスオーバーコース.....	18
5.1	イントロダクション.....	18
5.2	修了者に与えられる資格.....	18
5.3	指導できるインストラクター.....	18
5.4	候補生とインストラクターの人数比.....	18
5.5	候補生参加前条件.....	19
5.6	コース構成と時間.....	19
5.7	事務手続き.....	19

5.8	必須器材	20
5.9	学科アウトライン	20
5.10	スキル達成条件と修了条件	22

改訂履歴

改訂 ナンバー	日付	変更
0918	08/03/2018	イニシャルスタンダード
0519	05/21/2019	1.11、2.11、3.11、4.11、5.11 「スキル達成条件と修了条件」について項目 4 をさらに詳 述 6.5 講習生参加前条件、項目 3 と 4 の追加
0120	01/01/2020	「子供のエマージェンシーケアインストラクター」および「ワークプレイス CPR/AED イン ストラクター」のスタンダードの削除、以降のセクションを改番 1.3 「大人と子供のエマージェンシーケア」を削除 1.11 「インストラクタートレーナーは、以下の全てのスキルを指導し評価すること」の下 に項目 5 と 6 を追加 2.10 (以前の 4.10) 項目 5、「病原体の感染」のサブリストが更新
0121	01/01/2021	1.6.1 実際のコース時間の長さに合わせ、トレーニング時間を変更 2.6.1 実際のコース時間の長さに合わせ、トレーニング時間を変更 3.6.1 実際のコース時間の長さに合わせ、トレーニング時間を変更
0221	02/01/2021	International Training®クロスオーバーコーススタンダードの追加
0122	01/01/2022	変更なし
0123	08/25/2022	変更なし
0124	01/01/2024	変更なし

1. 大人と子供のエマージェンシーケアインストラクターコース

1.1 1.1 イントロダクション

このインストラクターコースは、成人と子供を対象とした CPR(心肺蘇生法)とファーストエイド(応急手当)、および AED(自動体外式除細動器)の使用を 1 つのプログラムにまとめたものである。これは、プロバイダーレベルスタンダードに従ってコースを実施し、スキルセットを評価する能力を持つ候補生を育成することを目的としている。

1.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. First Response Training International®大人と子供のエマージェンシーケア、子供のエマージェンシーケア、ワークプレイス CPR/AED コースを実施する

インストラクターとしての再認定は 2 年ごとに必要

1.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータス First Response Training International®インストラクタートレーナー

1.4 候補生とインストラクターの人数比

学科

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、候補生数に制限はない
2. CPR(心肺蘇生法)の項目では、マネキンと候補生の人数比は最大 5：1 である

1.5 候補生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳
2. 現在有効なプロバイダーレベルの CPR/AED およびファーストエイドの認定

1.6 コース構成と時間

First Response Training International®では、講習生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる

1. 推奨トレーニング時間は 8 時間
2. 他の First Response Training International®ファーストエイドプログラムと組み合わせる場合、各インストラクタープログラムのスタンダードを満たしていれば、複数のプログラムのインストラクター資格を発行することができる

1.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての候補生からコース費用を徴収する
2. 候補生が必須器材を所有していることを確認する
3. 候補生にスケジュールを伝える
4. 候補生に以下を完了させる：
5. First Response Training International®一般賠償責任の免責とリスク負担への同意書

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International®*インストラクター登録申請フォームを、*firstresponse-ed.com* のメンバーエリアでアップロードするか、*First Response Training International JAPAN* に提出することにより、該当する *First Response Training International®*認定を発行しなければならない

1.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International®*大人と子供のエマージェンシーケア スチューデントマニュアル、または e ラーニングコース
2. *First Response Training* インストラクターガイド

1.9 必須器材

候補生の最低必須器材は以下のとおり:

1. マネキン - 乳児および成人
2. 自動体外式除細動器(AED)と取扱説明書、可能であればトレーニング用ユニット
3. 基本的なファーストエイド(応急手当)トレーニング用品
4. 止血帯または止血帯となる材料

1.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクタートレーナーは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. リスクマネジメント：
 - a. 免責同意書
 - b. インシデント/事故レポートの作成
2. コーススタンダード：
3. 指導理論と方法
4. 講習生向け資料とインストラクター向けリソース
5. ファーストエイド(応急手当)とは
6. CPR(心肺蘇生法)：
 - a. いつ CPR を行うか
 - b. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)と人工呼吸
 - c. PPE(個人用防護具)
 - d. CPR の実行：
 - i. シーンアセスメント(現場評価)
 - e. 救急医療サービスへの通報
 - f. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)の手順
 - g. 人工呼吸の手順

h. チームでの CPR

7. ファーストエイドの定義：

- a. PPE(個人用防護具)
- b. ファーストエイドが必要な場合と方法
- c. ケガとシーンアセスメント
- d. 「6 ベーシックス」の評価：
 - i. 呼吸(なし) = CPR
 - ii. 出血 = 圧迫
 - iii. 骨折 = 固定
 - iv. 火傷 = 冷却
 - v. 咬傷 = 覆う
 - vi. 打撲 = 観察

8. 窒息：

- a. 気道閉塞のレベル
- b. 手当の方法
- c. 小児のための特別考慮事項

9. 自動体外式除細動器(AED)：

- a. いつ使うか
- b. 使用方法
 - i. 乳児/小児
 - ii. 成人
- c. AED のメンテナンスと保管
- d. AED に関する規則と規制

10. 神経学的評価：

- a. フィールド検査の実施：
 - i. 結果の記録

ii. テストの繰り返し

11. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

注：AEDの正しい使用方法については、製造元のマニュアルに従うこと

1.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクタートレーナーは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. 現場への立ち入りと評価
2. マネキンを使った一人での CPR(心肺蘇生法) - 乳児と成人
 - a. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
3. ファーストエイド(応急手当); 「6 ベーシックス」それぞれを想定したケガの手当：
 - a. 呼吸(なし) = CPR
 - b. 出血 = 圧迫
 - c. 骨折 = 固定
 - d. 火傷 = 冷却
 - e. 咬傷 = 覆う
 - f. 打撲 = 観察
4. AED(自動体外式除細動器)を展開し、使用手順に従う
5. 乳児の窒息
6. FAST 神経学的検査

このコースの修了条件：

1. プロバイダーレベルのすべてのスキルに習熟していることを示す
2. 最低 1 回の学科プレゼンテーションを行う
3. 最低 1 回の実技プレゼンテーションを行う
4. プロバイダーレベルのエグザム(学科テスト)で 90%以上の点数で合格する。エグザム A で 90%以上の点数に達しなかった場合は、プロバイダーレベルのエグザム B を 90%以上の点数で合格する必要がある。

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要

2. 血液媒体病原体インストラクター

2.1 イントロダクション

このインストラクターコースは、血液媒体病原体トレーニングのためのインストラクタープログラムである。これは、プロバイダーレベルスタンダードに従ってコースを実施し、スキルセットを評価する能力を持つ候補生を育成することを目的としている。

2.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. First Response Training International®血液媒体病原体コースを実施する
インストラクターとしての再認定は2年ごとに必要

2.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®血液媒体病原体インストラクタートレーナー

2.4 候補生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、候補生数に制限はない

2.5 候補生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳
2. 現在有効なプロバイダーレベルの CPR/AED およびファーストエイドの認定

2.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、候補生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる

2. 推奨トレーニング時間は 8 時間
3. 他の First Response Training International®ファーストエイドプログラムと組み合わせる場合、各インストラクタープログラムのスタンダードを満たしていれば、複数のプログラムのインストラクター資格を発行することができる

2.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての候補生からコース費用を徴収する
2. 候補生が必須器材を所有していることを確認する
3. 候補生にスケジュールを伝える
4. 候補生に以下を完了させる：
 - a. First Response Training International®一般賠償責任の免責とリスク負担への同意書

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International®* インストラクター登録申請フォームを、*firstresponse-ed.com* のメンバーエリアでアップロードするか、*First Response Training International JAPAN* に提出することにより、該当する *First Response Training International®* 認定を発行しなければならない

2.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International®* 血液媒体病原体マニュアル、または e ラーニングコース
2. *First Response Training* インストラクターガイド

2.9 必須器材

候補生の最低必須器材は以下のとおり：

1. 候補生に適したサイズのグローブ
2. CPR バリア

2.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクタートレーナーは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. リスクマネジメント：
 - a. 免責同意書
 - b. インシデント/事故レポートの作成
2. コーススタンダード
3. 指導理論と方法
4. 講習生向け資料とインストラクター向けリソース
5. 病原体の感染：
 - a. 存在場所
 - b. 量
 - c. 感染しやすさ
 - d. 感染経路
6. 感染予防：
 - a. 曝露管理計画
 - b. ユニバーサルプレコーション
 - c. 工学的対策と作業実施の管理
 - d. PPE(個人用防護具)
 - e. PPE の正しい使用
 - f. 衛生と清掃
 - g. ワクチン接種
7. 感染の可能性のある物質の取り扱い：
 - a. PPE の廃棄
 - b. 表面の消毒
8. 曝露への対応：

- a. 感染の可能性のある部位の清掃
- b. 報告手順

9. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

2.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクタートレーナーは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. PPE(個人用防護具)の着脱
2. 感染性物質の適切な取り扱い
3. 曝露の報告

このコースの修了条件：

1. プロバイダーレベルのすべてのスキルに習熟していることを示す
2. 最低 1 回の学科プレゼンテーションを行う
3. 最低 1 回の実技プレゼンテーションを行う
4. プロバイダーレベルのエグザム(学科テスト)で 90%以上の点数で合格する。エグザム A で 90%以上の点数に達しなかった場合は、プロバイダーレベルのエグザム B を 90%以上の点数で合格する必要がある。

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要

3. 酸素管理インストラクターコース

3.1 イントロダクション

このコースは、緊急酸素(O₂)管理のインストラクターコースです。

これは、プロバイダーレベルスタンダードに従ってコースを実施し、スキルセットを評価する能力を持つ候補生を育成することを目的としている。

3.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. First Response Training International®酸素管理プロバイダーコースを実施できる

インストラクターとしての再認定は2年ごとに必要

3.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®酸素管理インストラクター

3.4 候補生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、候補生数に制限はない

3.5 候補生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳
2. 現在有効なプロバイダーレベルの CPR/AED およびファーストエイドの認定

3.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、候補生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる

2. 推奨トレーニング時間は 8 時間
3. 他の First Response Training International®ファーストエイドプログラムと組み合わせる場合、各インストラクタープログラムのスタンダードを満たしていれば、複数のプログラムのインストラクター資格を発行することができる

3.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての候補生からコース費用を徴収する
2. 候補生が必須器材を所有していることを確認する
3. 候補生にスケジュールを伝える
4. 候補生に以下を完了させる：
 - a. First Response Training International®一般賠償責任の免責とリスク負担への同意書

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International®* インストラクター登録申請フォームを、*firstresponse-ed.com* のメンバーエリアでアップロードするか、*First Response Training International JAPAN* に提出することにより、該当する *First Response Training International®* 認定を発行しなければならない

3.8 トレーニング教材

必須教材：

1. First Response Training International®酸素管理プロバイダースチューデントマニュアル、または e ラーニングコース
2. First Response Training International®酸素管理インストラクターガイド

3.9 必須器材

候補生の最低必須器材は以下のとおり：

1. レギュレーターと適切な供給装置を備えた酸素(O2)シリンダー
2. 保護具(人工呼吸用マスク、マウスシートなど)と個人用防護具

3.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. リスクマネジメント：
 - a. 免責同意書
 - b. インシデント/事故レポートの作成
2. コーススタンダード
3. 指導理論と方法
4. 講習生向け資料とインストラクター向けリソース
5. 緊急酸素：
 - a. いつ酸素を投与するか
 - b. 呼吸のない事故者への酸素：
 - i. CPR(心肺蘇生法)を実施しながら酸素投与する方法
 - c. 呼吸のある事故者への酸素：
 - i. ノンリブリーザーマスク
 - ii. デマンドバルブマスク
 - d. 酸素の安全性と取り扱い
 - e. 酸素管理に関する法律と規制
6. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

3.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクタートレーナーは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. シーンアセスメント(現場評価)
2. 緊急酸素：
 - a. 酸素シリンダーの準備と使用
 - b. さまざまな種類のマスクの使用

このコースの修了条件：

1. プロバイダーレベルのすべてのスキルに習熟していることを示す
2. 最低 1 回の学科プレゼンテーションを行う
3. 最低 1 回の実技プレゼンテーションを行う
4. プロバイダーレベルのエグザム(学科テスト)で **90%**以上の点数で合格する。エグザム A で **90%**以上の点数に達しなかった場合は、プロバイダーレベルのエグザム B を **90%**以上の点数で合格する必要がある。

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要

4. インストラクタートレーナー

4.1 イントロダクション

インストラクタートレーナープログラムは、First Response Training International®インストラクタープログラムを実施する候補生を育成するためのものである。各コースの IT ランクを取得するには、該当するコースのアクティブステータスインストラクターであり、且つこのアウトラインに詳述されているように、最低認定数を満たしていなければならない。

4.2 修了者に与えられる資格

このコースを無事に修了すると、修了者は自身が指導資格を持っている全てのコースのインストラクターコースを実施し評価することができる

4.3 指導できるインストラクター

1. このワークショップは、First Response International Training®アメリカ本部指定のインストラクタートレーナーエバリュエーターのみが実施できる

4.4 候補生とインストラクターの人数比

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、候補生と IT の人数比に制限はない

4.5 候補生参加前条件

1. 最低年齢 21 歳
2. First Response Training International®のすべてのランクについて、現在有効なインストラクターランクを証明する書類を提出すること
3. プロバイダーレベルで少なくとも 10 人を認定した証明を提出し、それらのうち少なくとも 5 つの認定が、大人と子供のエマージェンシーケアまたは子供のエマージェンシーケアのいずれかであること
4. アクティブな International Training®インストラクタートレーナーは、上記の項目 3 を満たした場合、IT アップグレードを申請できる

4.6 コース構成と時間

コース構成：

1. インストラクタートレーナープログラムは、インストラクターランクトレーニングと組み合わせて実施することができる

コース時間：

1. First Response Training International®インストラクタートレーナーエバリュエーターの指導と監督の下で 10 時間

4.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. コース料金を全額支払わなければならない
2. 候補生にスケジュールとコース内容を伝える
3. 候補生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. First Response Training International®一般賠償責任の免責とリスク負担への同意書

コース修了後、インストラクタートレーナーは次の項目を実施すること：

1. *First Response Training International®* インストラクター登録申請フォームを *First Response Training International®* アメリカ本部または適切な地域事務局に提出することにより、該当する *First Response Training International®* 認定を発行しなければならない

4.8 トレーニング教材

インストラクタートレーナー候補生の必須教材：

1. First Response Training International®スタンダード&プロシージャー
2. First Response Training International®インストラクター教材(必要であれば)
3. First Response Training International®インストラクタートレーナーマニュアル

インストラクタートレーナーエバリュエーターの必須教材：

1. First Response Training International®スタンダード&プロシージャー
2. First Response Training International®インストラクター教材(必要であれば)

3. First Response Training International®インストラクタートレーナーマニュアル
4. First Response Training International®IT 評価フォーム
5. First Response Training International®インストラクタートレーナーエグザム(学科テスト)

4.9 必須器材

1. マネキン
2. 酸素ユニット
3. AED トレーナーユニット(AED を含むコースを指導する場合)

4.10 学科アウトライン

実施スタッフの裁量で、次の項目をインストラクタートレーナープログラム中に説明すること：

1. インストラクターコースに必要な書類
2. インストラクターコースおよびインストラクター評価の実施方法
3. ダイブプロフェッショナルに影響を与える地域/文化的要因/州や国などの法律
4. 高度な学習テクニック
5. アメリカ本部が他の教育機関とのスタンダードの同等性を決定する方法

4.11 スキル達成条件と修了条件

候補生は、適宜 **First Response Training International®**教材を使用し、以下を正しく実行できなければならない：

1. 以下をインストラクタートレーナー品質で実施する：
 - a. 候補生が希望するプログラムから最低 1 つの学科プレゼンテーションを行う
 - b. 候補生が希望するプログラムから最低 1 つの学科デモンストレーションを行う
2. 学科プレゼンテーションを最低 1 回評価する
3. 学科デモンストレーションを最低 1 回評価する
4. *First Response Training International®* インストラクタートレーナーエグザム(学科テスト)に正答率 80% 以上で合格し、その後担当スタッフの説明を受けて 100%理解する

5. First Response Training International®インストラクタープログラムを通しで1回、スタッフとして実施した証明を提示する

5. International Training®クロスオーバーコース

5.1 イントロダクション

このコースは、International Training®のプロフェッショナルランク認定 - SDI、TDI、ERDI、PFI、First Response Training International® - にクロスオーバーしようとするプロフェッショナルが、International Training®と共に活動するために必要なスキルと知識を習得することを目的としている。このプログラムでは、事務手続きによって実行できるプロフェッショナルクロスオーバープログラムの最低必須条件を扱っている。ある特定のコースや教育機関、または地域によっては、クロスオーバープログラムの一環として、実技評価が必須条件となる場合もある。候補生の実技評価が必要かどうかは、トレーニング部門に確認すること。

5.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. 承認されたランクやプログラムのトレーニングコースを開催し、認定することができる

5.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスのインストラクタートレーナー、またはコースディレクター
2. International Training®承認の各教育機関担当者
3. アメリカ本部トレーニング部門

5.4 候補生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、候補生数に制限はない

限定水域(該当する場合)：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、候補生数に制限はない

オープンウォーター(該当する場合)：

1. オープンウォーター評価が必須の場合、適切な評価が可能な環境が整っている限り、候補生数に制限はない

5.5 候補生参加前条件

1. International Training®承認の他教育機関プロフェッショナル資格を有すること。International Training®承認の他教育機関やコースのリストが必要な場合はトレーニング部門まで問い合わせること。
2. 品質保証(QA)の調査を現在受けていない、または過去にティーチングステータスやメンバーシップをなく奪されたことがない。該当する場合は、品質保証(QA)の内容を考察・検討するためアメリカ本部トレーニング部門まで提出すること。

5.6 コース構成と時間

水中実習；必須である場合、このコースはインストラクターの判断と必須スキルに応じて、**限定水域(コンファインドウォーター)**、**オープンウォーター**、またはその両方で実施されなければならない：

1. 水中評価が必須条件のクロスオーバープログラムの場合は、該当するコースの評価条件に従うこと。評価は、該当するレベルのインストラクタートレーナーステータスを持つアクティブステータスのインストラクタートレーナーのみ実施可能。

コース構成：

1. International Training®では、候補生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる

コース時間：

1. 必要時間は候補生の人数とクロスオーバーするレベルによる

5.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての候補生からコース費用を徴収する
2. 候補生が必須教材を所有していることを確認する
3. 候補生がプロフェッショナルクロスオーバーeラーニングコースを修了しているか確認する(候補生の言語が利用可能な場合)
4. 候補生にスケジュールを伝える
5. 候補生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. 該当するクロスオーバー申込書

- b. 一般賠償責任の免責とリスク負担への同意書 - 水中評価が必須のコースの場合
- c. ダイバーメディカル/参加者チェックシート - 水中評価が必須のコースの場合

コース修了後、インストラクターは以下を提出すること：

1. クロスオーバー申込書
2. クロスオーバーチェックリスト
3. 候補生が所属する教育機関のウェブサイトからプリントアウト(推奨)、またはプロフェッショナルCカードのコピー
4. プロフェッショナル賠償責任保険 - 該当する場合
5. プロフェッショナルクロスオーバーeラーニングコース修了のプリントアウト
6. インストラクタートレーナー評価が必要なレベルの場合、評価を行ったインストラクタートレーナーが署名したインストラクター登録申請フォーム

5.8 必須器材

水中評価が必須の場合、そのクロスオーバーするランクの必須器材必須教材は以下の通り：

1. プロフェッショナルクロスオーバーeラーニングコースのコード(候補生の言語が利用可能な場合)
2. ダイブマスター、アシスタントインストラクター、インストラクター教材
3. クロスオーバーチェックリスト
4. 該当するクロスオーバー申込書

利用可能な推奨教材：

1. クロスオーバーコースパワーポイント

5.9 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること：

1. 事務手続き、クロスオーバーパッケージ
2. International Training®の歴史：
 - a. TDI
 - b. SDI
 - c. ERDI

- d. First Response Training International®
 - e. PFI
3. グローバル体制：
 - a. 地域事務局
 - b. 地域セールスマネージャー
 4. Technical Diving International® (TDI)：
 - a. スタンダード&プロシージャー
 5. Scuba Diving International® (SDI)：
 - a. スタンダード&プロシージャー
 6. Emergency Response Diving International® (ERDI)：
 - a. スタンダード&プロシージャー
 7. First Response Training International®：
 - a. スタンダード&プロシージャー
 8. Performance Freediving International® (PFI)：
 - a. スタンダード&プロシージャー
 9. リスクマネジメント：
 - a. 免責同意書
 - b. 健康上の要件
 - c. 保険加入
 10. International Training®マーケティング：
 11. マーケティングリソース
 12. コンテンツ開発
 13. International Training®のサービスと特典
 14. ウェブサイトツール：
 15. コーススタンダード閲覧
 16. プロフェッショナルレベル資格の登録とアップグレード
 17. 講習生認定

18. メンバーリニューアル
19. インストラクターリソース
20. 講習生教材の購入
21. 指導用補助教材
22. International Training®の誓い

5.10 スキル達成条件と修了条件

ある特定のクロスオーバー認定には、水中スキルやその他必須達成条件を修了する必要がある。その情報は、インストラクターコーススタンダードの「スキル達成条件と修了条件」を参照。

クロスオーバーコースの修了条件：

1. 慎重かつ的確な判断力があること、そして International Training®との活動について十分に理解していることを示す
2. アメリカ本部トレーニング部門による全書類の確認が済み、候補生がメンバーナンバーと認定証を受け取った時点でクロスオーバー完了